

RemoteLOCK 5i 導入ガイド

(事前準備) 以下のものをご用意ください

- RemoteLOCK のシリアル番号及び MacID (同梱の保証書、または屋内側筐体の内側に記載されています。)
- Wi-Fi 環境の情報(2.4G 帯 Wi-Fi アクセスポイントの SSID 及びパスワード)
- システム利用料の支払いを行うクレジットカード情報
- パソコンやスマートフォンなどの Wi-Fi 接続対応機器

1. デバイス初期設定

※本確認時、物理鍵は部屋の中に置きっぱなしにしないよう事前にご確認ください

1 「解錠」状態(ロック解錠状態)を認識させる

鍵が解錠されている状態(デッドボルトが引っ込んでいる)で、以下のコマンドを入力してください。コマンド入力後に LOCKSTATE ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

プログラミングコード(123456)入力 →  → 140 → 

2 キーパット入力によるドアの施錠を確認する

ドアが解錠されている状態で、LOCKSTATE ボタンを 1 回押し、ドアが施錠されることを確認してください。

3 キーパット入力によるドアの解錠を確認する

ドアが施錠されている状態で PIN コード(初期設定値: 1234)と LOCKSTATE ボタンを押し、LOCKSTATE ボタンが緑色に点灯した後、ドアが解錠されることを確認してください。

2. Wi-Fi 設定

1 RemoteLOCK を Wi-Fi 接続モードにする

キーパットより、Wi-Fi 設定のリセット、及び Wi-Fi 接続モードのコマンドを入力してください。各コマンド入力後に LOCKSTATE ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

[Wi-Fi 設定のリセット]

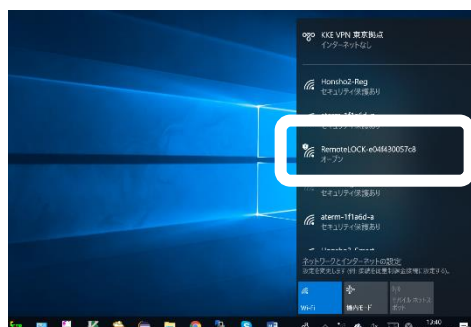
プログラミングコード(123456)入力 →  → 312 → 

[Wi-Fi 接続モード]

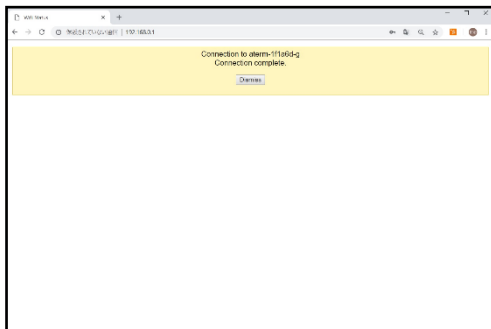
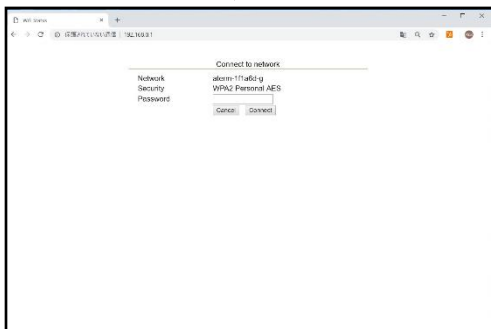
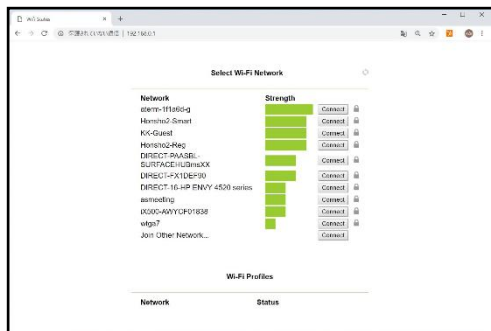
プログラミングコード(123456)入力 →  → 320 → 

2 RemoteLOCK とパソコン/スマートフォンをつなげる

パソコンの場合はシステムトレイから、スマートフォンの場合は設定から、Wi-Fi 一覧から「RemoteLOCK-xxxxxxx」という表示を選択し、接続します。(xxxxxxx の部分は RemoteLOCK の MacID が表示されます。)



③ RemoteLOCK を Wi-Fi につなげる



1. パソコン/スマートフォンのブラウザから「192.168.0.1」とアドレスバーに入力すると、左記の画面が立ち上がります。

iPhone/iPad の場合、「RemoteLOCK-xxxxxxx」を選択した時点で自動的に左記の画面が立ち上がります。（「ページを開くときにエラーが起きました」と表示されることはありますが、「OK」ボタンを選択することで、そのまま処理が続行できます。）

2. つながたい Wi-Fi アクセスポイントの SSID を選択し「Connect」ボタンを押下します。

3. Wi-Fi アクセスポイントのパスワードを入力し「Connect」ボタンを押下します。

4. RemoteLOCK 本体で Beep 音が鳴るとともに、LOCKSTATE ボタンが緑色に点灯することを確認してください。

5. Wi-Fi のパスワードの接続結果が表示されます。完了したらブラウザを「×」ボタンで閉じて下さい。
※「Dismiss」ボタンを押下すると接続が解除されます。

3. クラウド管理画面にログイン ※アカウント作成にはクレジットカード情報が必要となります。

① クラウド管理画面の URL にアクセスする

パソコン/スマートフォンのブラウザから、以下の URL にアクセスし、ログインしてください。

<https://connect.remotelock.jp>

※推奨ブラウザは Google Chrome となっています。

※スマートフォンからのご利用は一部画面の表示等に乱れが出る場合がございます。



1. ログイン画面で、メールアドレス、パスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押下します。

アカウントをお持ちでない方は、アカウントを作成してください。

サポート

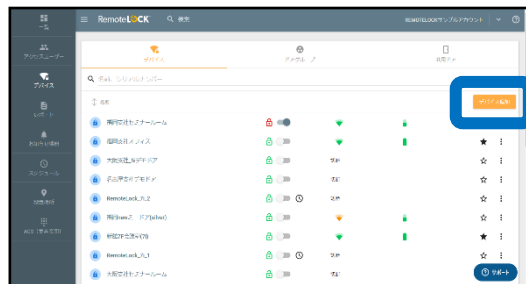
4. デバイス情報の設定

① クラウド管理画面にデバイスを登録する



1. 画面左側のメニュー一覧で「デバイス」を選択し、デバイス一覧画面を表示させます。

※メニュー一覧が表示されていない場合、画面左上の RemoteLOCK ロゴマークの左側の三本線をクリックすることでメニュー一覧が表示されます。



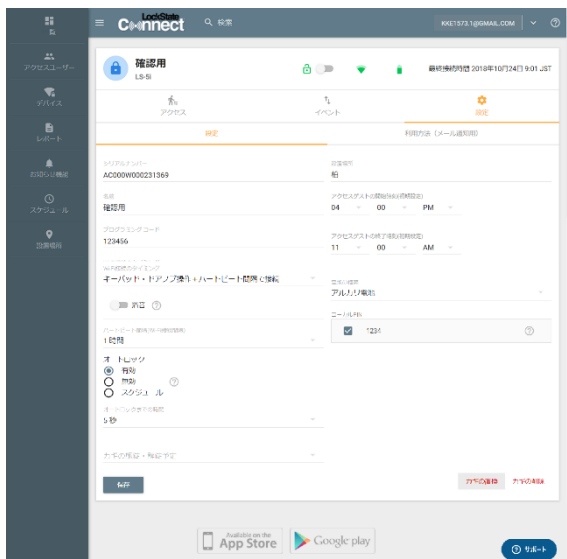
2. 画面右上の「デバイス追加」ボタンを押下します。



3. デバイス追加ダイアログ画面で、型番、シリアル番号、名前、設置場所を追加・選択し、「登録」ボタンを押下します。

※設置場所の追加の際、タイムゾーンは「Japan」、もしくは「Asia/Tokyo」を選択してください。

② デバイス情報の設定をする



1. デバイス一覧画面より対象のデバイス名をクリックしてデバイス画面を表示させます。
2. 画面右上の「設定」タブを選択します。
3. 運用に合わせて設定内容を変更してください。
4. 画面左下の「保存」タブを選択します。
5. 設定内容を有効にするためにドアの解錠/施錠 (RemoteLOCK の操作) を行ってください。

※セキュリティ観点により、プログラミングコードは、初期値 (123456) から、管理者の意図する番号に変更してください。(変更していない場合、一定期間経過後にランダムな値に変更されます。)

また、ユーザーPIN(1234)も一定期間経過後に使用できなくなります。RemoteLOCK オンラインヘルプ画面を参照し、アクセスユーザーを作成することをお勧めします。

デバイス情報の設定後、RemoteLOCK の遠隔からの操作が可能となります。アクセスユーザー/ゲストの作成等々のその他機能をご使用頂くため、RemoteLOCK オンラインヘルプページをご参照ください。

■ (参考)Wi-Fi アクセスポイントの準備ができていない場合

※RemoteLOCK は Wi-Fi 接続していないと電池を著しく消耗するため、早めに Wi-Fi 接続環境をご用意ください。

・プログラミングコードの変更

Wi-Fi に接続しない場合でも、防犯の観点よりプログラミングコードを変更してください。

プログラミングコード(123456)入力 → LOCKSTATE → 100 → LOCKSTATE
→ 変更するプログラミングコードの番号を入力 → LOCKSTATE

<変更したプログラミングコードの確認>

変更後のプログラミングコードを入力後、LOCKSTATE ボタンを押下した時に、LOCKSTATE ボタンが橙色に点灯することを確認してください。

※変更したプログラミングコードは忘れないようにご注意ください。

・ローカル PIN の追加

ドアの解錠ができる PIN を作成して、ドアが開くことを確認してください。

プログラミングコード(変更後)入力 → LOCKSTATE → 110 → LOCKSTATE
→ 追加するローカル PIN を入力 → LOCKSTATE

<作成したローカル PIN の確認>

追加したローカル PIN を入力後、LOCKSTATE ボタンを押下した時に、LOCKSTATE ボタンが緑色に点灯し、ドアが解錠することを確認してください。

・ローカル PIN の削除

防犯の観点より初期設定されているローカル PIN(1234)は削除してください。

プログラミングコード(変更後)入力 → LOCKSTATE → 120 → LOCKSTATE
→ 削除するローカル PIN を入力 → LOCKSTATE

<削除したローカル PIN の確認>

削除したローカル PIN を入力後、LOCKSTATE ボタンを押下した時に、LOCKSTATE ボタンが赤色に点灯し、ドアが解錠しないことを確認してください。

■ お問い合わせ先

■ RemoteLOCK オンラインヘルプ画面

<https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja>

■ RemoteLOCK サポート窓口

株式会社構造計画研究所 すまいIoT推進部 RemoteLOCK 担当

TEL : 03-5342-1006 ※9:00 ~ 17:00 (土日祝日、年末年始休暇は除く)

RemoteLOCK 製品サイト : <http://remotelock.kke.co.jp/>

RemoteLOCK お問い合わせサイト:

https://remotelocksupport.kke.co.jp/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=360000180991